

新技術（IPDC）による 防災情報伝達手段の運用を開始

地上デジタル放送波を活用した防災情報伝達手段として全国で初めての運用

主催	加古川市
内容	<p>加古川市は、令和4年4月1日から、地上デジタル放送に防災情報などのデータを載せて配信する新技術（IPDC=Internet Protocol Data Cast）により、読賣テレビ放送株式会社（ytv）の放送波を活用した防災情報発信の本運用を開始しました（※令和4年3月末までは、V-Low マルチメディア放送からの切替えに伴う並行運用）。</p> <p>市ではこれまでに、地域での防災活動を担っていただく町内会や消防団のほか、避難所としての開設が予定される施設、主に災害時に配慮を必要とされる方が使用される施設などに戸別受信機を配付し、今出水期から、避難に関する情報などをお知らせすることとしています。</p> <p>また、屋外拡声器や遠隔解錠装置など、これまでV-Low マルチメディア放送（事業者の撤退によりサービス終了）を利用してきた機器についても、ytvの地上デジタル放送波によるIPDCに対応させました。</p> <p>この技術は、ほとんどの家庭に普及している地上デジタルテレビの放送波によるIPDCを活用することで、電波状況が良くない場所でも地デジのアンテナを戸別受信機のアンテナとして活用することが可能となることから、受信状況の大幅な改善が見込まれます。</p> <p>なお、IPDCは、円滑な社会実装に向けて市町村での導入・整備に向けた技術ガイドラインの策定に関する総務省消防庁の検討会が開催されるなど、新たな技術を用いた防災情報伝達手段として注目されています。</p> <p>（ 初めて ・ 恒例 ・ ●回目 ）</p>
目的・背景 その他	多発する自然災害に対し、様々な防災情報伝達手段を活用して、情報を多重化し、細やかな情報を適時・的確に発信することで、市民の皆さまの安全・安心につなげます。
市ホームページ	掲載済み ・ 掲載予定（●月●日） ・ 掲載しない
広報かがわ	●月号に掲載 ・ ●月号に掲載予定 ・ 掲載しない



加古川市 防災部 防災対策課 危機管理係(担当:永吉)

☎079-427-9196 (内線 2303)